

令和7年度

さいたま市立与野南小学校グランドデザイン

日本国憲法 教育基本法
学校教育法 学習指導要領 等

さいたま市 施政方針 等

さいたま市教育ビジョン
第2期さいたま市教育振興基本計画
教育行政方針 等

「さいたま市のめざす人間像」

世界と向き合い
未来の創り手として
輝き続ける人



与野南小学校 教育ビジョン

「与野南小で学ばせたい」という期待と信頼に応えられる学校創り
～「凡事徹底」+ 3つのC = 楽校～

教育目標

「笑顔輝く 楽しい学校」

～「みずから学び なかまと学び みんなで伸びる」～

校訓 「かしこく」「なかよく」「たくましく」

＜経営方針＞

「与野南小学校で学ばせたい」との期待と信頼に応えられる学校創り
～「凡事徹底」+ 3C = 楽校～

「凡事徹底」と3Cを合言葉に協働共励の組織づくりを推進し、新しいことに積極的にChallenge(チャレンジ)し、Chance(チャンス)をつかみ、より成長した自分にChange(チェンジ)できる楽校

＜基本方針＞

- (1) 主体的・対話的で深い学びの実現
- (2) 共感的人間関係を育む学級経営
豊かな心と健やかな体を育てる教育の推進
- (3) コミュニティ・スクールによる連携・協働体制の構築
- (4) 特別支援教育の充実
- (5) 安全・安心の管理体制の強化

与野南小校内課題研修
「主体的に学び、考えることのできる子の育成」

～学びのポイント(じ・し・や・く)の視点に基づく
個別最適な学び、協働的な学びを通して～

＜目指す学校像＞

- 学ぶ喜びのある学校
- 学び合い高めあう学校
- つながりを大切にする学校

＜目指す教師像＞

- 教育実践の「質」にこだわる教師
- 子どもの心に寄り添いともに喜ぶ教師
- 保護者や地域とともにある教師

＜目指す子ども像＞

進んで学習する子
(かしこく)(知)

思いやりのある子
(なかよく)(徳)

体をきたえる子
(たくましく)(体)

多様な人々と協働できる子 (なかよく)(コミュニケーション)

与野南小道德教育の基本方針

授業で心のたねを蒔き、実践を通して、思いやりの心を育てる
～教育活動全般を通して～

- (1)「考え、議論する」力の育成
- (2)「思いやりの心を実践する」力の育成

自主性

やりぬく力

12年間の学びの連続性

真の学力

開かれた学年・学級経営

- ◎人権尊重の視点に立った学級経営
- ◎ユニバーサルデザインの視点に立った学級づくり

協働力

教育目標の実現
学校経営方針の具現化

信頼

・家庭の教育力の啓発・・・各家庭での「ふれあい」や「学び」の機会の推進・基本的な生活習慣の定着・健全育成

・情報発信・・・学校だより・HP・学校公開等

「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」

各教科

- ◎「自立した学習者」の育成を図る授業づくりの推進
- ICTの活用、個別最適な学び・協働的な学びの推進

特別の教科「道徳」

- ◎「考え、議論する」道徳授業の推進
- 道徳的価値について考え方の引き出しと多面的・多角的な話し合いの場の設定

特別活動

- ◎異学年交流の推進
- ハッピータイムの推進
- 自発的、自治的活動の充実・自己指導能力の育成

総合的な学習の時間

- ◎STEAMS教育の推進
- 探求的な学習過程の充実

思いやり

潤い・GS科

- ◎人間関係プログラム・グローバル教育の充実
- 人と関わる際に必要とする力の育成
- 英語を使ったコミュニケーション活動の充実

安全安心

- ・PTA活動、地域ボランティアとの連携、協力・・・学習支援、環境支援などの協力支援
- ・市学校安心メールの活用
- ・施設・設備の整備・管理

連携

保護者・PTA

- 図書ボランティア 教育相談
- 個人面談 学年・学級懇談会
- 学校行事への参加・協力
- 登下校の安全確保への協力 等

学校運営協議会

つながる
笑顔

地域(育成会、後援会、自治会、子ども会等)

異校種

- 防犯ボランティア、民生委員児童委員
- さいたま市小・中一貫教育
- 交流活動(保・幼・特支学校等)
- 地域団体との連携、地域教育力の活用 等

連携

○外部機関・人材の活用:教育相談室(SC、SSW、さわやか相談員等)、児童相談所、区役所、警察、医療 等

○チャレンジ・スクールの充実